

授業科目名 <英訳>		医療政策・マネジメント I I Policy and Management in Health Care II		担当者所属・職名・氏名		医学研究科 教授 今中 雄一 医学研究科 助教 大坪 徹也 医学研究科 特定講師 猪飼 宏					
配当学年	専門職	単位数	1	開講年度・開講期	2015・前期集中	曜時限	前期後半：水2	授業形態	講義	使用言語	日本語

[授業の概要・目的]

I. コースの概要

医療に関する政策・制度とマネジメントに関して、国・地方自治体から医療施設に至る諸々の場における重要課題を扱い、基本的事項を理解する。

<内容>

医療・福祉に関する政策、制度、事業、その沿革
 医療の財源
 医療制度（提供・保険・支払）と医療費
 医療の質・安全・効率におけるマネジメントシステムと政策
 医療の評価
 地域医療計画など諸々の医療関連計画
 医療マネジメントの骨格：組織、財務
 医療の質、公正と効率

[到達目標]

II. 学習到達目標（このコース終了時まで習得が期待できること）

- ・医療の領域の政策・制度とマネジメントに関する沿革、現状、理論・概念、研究・評価手法、課題と対策について、重要事項を理解し、他者に説明しできるようになること。
- ・基本的な研究や社会制度の意義を系統的、批判的に解釈できるようになること。
- ・社会健康医学の研究及び実務上の問題解決に、関連する知識等を活用できるようになること

[授業計画と内容]

III. 教育・学習方法

講義形式
グループワーク

授業日時：水曜日2限
教室：G棟2Fセミナー室A

- 第1回 6月17日 医療の資源配分：診療報酬政策等諸施策
 第2回 6月24日 医療経済評価と政策
 第3回 7月1日 医療の財務マネジメント
 第4回 7月8日 医療提供の組織と機能
 第5回 7月15日 医療の質・安全のマネジメントの実際
 第6回 7月22日 地域全体の医療の把握・評価と計画
 第7回 7月29日 医療の質、効率、そして公正

----- 医療政策・マネジメント I I (2)へ続く ↓ ↓ ↓ ↓

医療政策・マネジメントⅠⅠ(2)

第8回 8月5日まとめ

* 医学部生チュートリアル、外部講師他の諸状況により日程変更あり、初回に予定を説明。

[履修要件]

前期後半 選択*

基礎・応用等レベル：中級

先修・推奨科目等：*前期前半の「医療政策・マネジメントⅠ」（MPHコア）の履修を前提条件とする。

[成績評価の方法・観点及び達成度]

- 1.レポート（配点比重 70%）
- 2.日々の講義へのコミットメント（配点比重 30%）

[教科書]

適宜、講義にて資料を紹介、配布する。

<参考>

- ・ Economics for Health Care Management (Prentice Hall,1998)
- ・ 医療の原価計算 (社会保険研究所,2003)
- ・ 医療安全のエビデンス - 患者を守る実践方策 (医学書院,2005)
- ・ 病院の教科書 (医学書院,2010)
- ・ 医療制度・医療政策・医療経済 (丸善出版,2013)
- ・ Handbook of Health Services Research (Springer Science+Business Media)

[参考書等]

(参考書)

[授業外学習（予習・復習）等]

授業中に指示する場合があるが、自発的かつ積極的な取り組みを期待する。

(その他（オフィスアワー等）)

その他メッセージ

当分野では、医療政策、医療経営、医療の質・安全・コスト研究、に深く関わりたい人を募っています。

他専攻院生（人間健康科学系専攻等含む）の受講可否：3名程度まで可
（ただし、社会健康医学系専攻院生を前提とした講義となります。）

※オフィスアワー実施の有無は、KULASISで確認してください。